

令和4年度三島市健康づくり推進協議会 会議録

日時	2022年10月6日(木) 14:00～15:20
場所	三島市役所大社町別館 1階 防災研修室
配布資料	<p>【事前送付資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会議次第</li> <li>・資料1 第2次三島市健康づくり計画実施計画(令和4年度)</li> <li>・委員名簿</li> </ul> <p>【当日配布】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第2次三島市健康づくり計画(冊子)</li> <li>・資料2 主な事業・取組み</li> <li>・資料3 各会議における意見等の要旨</li> <li>・市民講座のパンフレット</li> </ul>

1 委嘱状交付

2名に交付

2 健康推進部長挨拶

- ・日ごろ、市政にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。また、本日はお忙しい中、三島市健康づくり推進協議会にご出席いただき、重ねてお礼申し上げます。
- ・本来であれば、市長がご挨拶させていただくところですが、別の公務で本日出席が叶いませんでしたので、代わりにご挨拶させていただきます。
- ・この三島市健康づくり推進協議会は、市民の健康づくりに関する重要事項を調査審議するために設置しており、本市の健康づくり分野における最も重要な会議であります。
- ・現在、国は国民健康づくり運動プランである「健康日本21」の次期計画を検討中ですが、その検討資料の中で、自治体においては「自治体内の各部門との連携による効果的な健康づくり施策」や「大学や民間との連携」を進めることや、「データを活用した効果的な住民の行動変容を促す方策」「無関心層を含めた健康づくり施策」「健康格差の是正、コロナ拡大による生活習慣の変化を踏まえた健康づくり」を進めていくこと等がポイントとして挙げられております。
- ・本市におきましては、昨年度「第2次三島市健康づくり計画」を、食育・歯科口腔・自殺対策の各計画を包含して策定し、今年度が初年度となります。
- ・ここ数年、新型コロナの感染拡大により、健康づくりに関する様々な事業が、中断や縮小を余儀なくされてきましたが、本市では、感染リスクに配慮しながら、徐々に事業を再開しており、また新たな取組みも始めております。
- ・さらに、来月29日には、市民文化会館大ホールにおきまして、第26回市民講座を三島市医師会、三島市歯科医師会の全面的なご協力のもと開催いたしますが、「知ってるようで知らない歯の話」と題しまして「歯科とカラダ」についてのご講演も頂く予定でおりますので、委員の皆様もぜひご参加いただければ幸いです。
- ・本日は、第2次三島市健康づくり計画と、実施計画により進めている主な事業取組みについて説明させていただきますが、皆様の各分野の視点からご意見をいただき、今後の健康づくり施策に生かしてまいりたいと考えておりますので、積極的なご発言をお願い申し上げます。

<委員の互選により会長を吉富医師会長に決定>

3 会長挨拶

コロナ禍もそろそろ3年経とうとしている。この3年の経過も含め専門的なご意見をいただき、会議の円滑な進行にご協力いただきたい。

4 議事

(1) 第2次三島市健康づくり計画について

(2) 第2次三島市健康づくり計画実施計画(令和4年度)について

<議題1・2について一括して事務局から説明>

【A委員】この計画はすべての市町が国から言われて策定しているものなのか

⇒【事務局】健康増進法の規定により市町村の健康増進計画として策定しているが、法の規定では義務ではないためすべての市町が策定しているわけではないが、周辺をみても計画の名称は様々ではあるが、大抵の市町は策定している。

(3) 主な事業・取り組みについて

<資料2により事務局から説明> 健康づくり課・スポーツ推進課・地域包括ケア推進課・健幸政策戦略室

【B委員】C委員と私はみしまるっと体操に参加してきたが、行かせていただいてよかった。特別な運動をするわけではなく、35種類の中から自分に合った体操をやればよいということで、私は地域で介護予防体操（仲良し体操）というのをしているが取り入れていきたい。

【A委員】タニタ健康クラブは10年ということだが、総括して検証するのか。

⇒【事務局】タニタ健康クラブ単体での効果を検証するのは難しい。スマートウエルネス推進事業は取り組みから10年余り経過するが、その一つと捉えていただければと思う。効果と言ってよいかはわからないが、介護認定はあまり悪くならず済んでいる。お達者度も急上昇し静岡県内では上位となっている。後期高齢者の医療費も伸びが止まり最下位であったのが上位となっている。タニタ健康クラブ会員2500人には効果検証をしていて、体組成計で測定している人と持っているだけで実行していない人では、医療受診や健康診査の結果が違い、やっている人の方が良い傾向があった。

(4) 各会議における意見等についての報告

<資料3により事務局から説明>

意見なし

4 その他

会議終了後、希望する委員はベジメータで測定